アフリカ理解プロジェクトのあゆみ

80年代 青年海外協力隊員OB/OGたちの社会貢献活動として開始
2003 アフリカ理解プロジェクトを発足。教材ニーズ調査実施
2004 明石書店から『おしゃれなアフリカシリーズ』の刊行が始まる
2005 「エチオピアみんなの学校」始まる
貧困撲滅「ホワイトバンドキャンペーン」に参加
2006 「詩とエッセイコンテスト」開始（以後、毎年開催）
2007 外務省「草の根無償資金」で4教室建設。
野村環境教育・教材開発センター完成
JICAアフリカ・アジアNGOネットにパートナーNGOが招聘
SHAMA BOOKS出版社が『英語版アフリカンキッチン』出版
2008 第4回アフリカ開発会議に参加
教材型パンフレット作成 (40万部配布)
「エチオピアみんなの学校」に協力隊数学教師着任
2009 「原木のある森 コーヒーのはじまりの物語」出版
コーヒー勉強会/世界銀行共催「開発とアート展」/TV会議実施
2010 「エチオピアみんなの学校」で洪水被害募金活動
手工芸品の開発・改善で生産者の所得向上を支援するCEHPプロジェクトを始める
2011 CEHPカタログ1号・2号が完成、CEHPの活動が広がる
2012 アフリカ教材シリーズVol.1『コーヒーモノガタリ』刊行
『The Legend of Ethiopian Coffee』をエチオピアで刊行
2013 アフリカ教材シリーズVol. 2～3の刊行を予定
TICADⅤ関連事業「アフリカンキッチンパネル展」
「アフリカ食と食材連続セミナー」JICA横浜と共同主催

アフリカ理解プロジェクト

www.africa-rikai.net
東京オフィス　（若松）
〒146-0093 東京都大田区矢口1-11-8
アフリカ理解プロジェクト
TEL/FAX: 03-3758-5665
Email: events@africa-rikai.net

エチオピアオフィス　（白鳥）
Mobile：+251-920-576153
Email: info@africa-rikai.net

EQUAL PARTNER

世界で最も食料安全保障の危機に直面するアフリカの角東部地域。

アフリカの角東部地域に位置するエチオピアは、自然環境の劣化、高い人口増加率、頻発する干ばつなどにより、アフリカの中でも最も貧しい国の一つになっています。国内には、800万人の牧畜・遊牧民が厳しい自然環境のもとに暮らしています。

現地NGOパートナー

GTFは1990年に設立されたNGOです。困難に直面している人々の精神的、物質的ニーズに包括的に取り組み、公的支援が届きにくいカラユ地域で、コミュニティ開発を1995年から行っています。

・草の根無償資金で中学校4教室を建設/環境教育・教材開発センター建設

教育の質を高める

理科・数学の能力向上のために日本人教師派遣、話す力や書く力を高めるためのエッセイコンテストなど、コミュニティに貢献するリーダーを育てる教育を支援しています。

・理数科教師として派遣された青年海外協力隊員

女子教育をサポート

「がんばれエチオピアの女の子！」は、成績優秀でリーダーシップに優れながら、貧困のために学校に行くことができない女の子たちを小学校から大学まで奨学金で長期支援するプログラムです。

・カラユコミュニティ初の女子大学生の誕生

カラユ牧畜民　詩とエッセイコンテスト
第1回優秀作品「われらの天命」by Ilaas Dhaayae

今日と言う日は昨日より悪くなってしまった
われらに与えられた可能性は遠ざかり
ずるずると失われ続けるわれらは、
ただ、いたずらに気ままな時を過ごしている
堕落した生活は、われらの価値を永遠に
葬り去り、文盲に埋没し、混乱に捕らわれる
率先して人々を率いることをせず人々を導く
義務も手放し村の問題にも家族の問題にも
関心を持たず
われらの家畜を売り払い
事態をさらに悪くする責任を果たせなくなった家長は
町をさまよい浪費でお金を使い果たし尊厳まで失ってしまう。
酒に溺れ大量の酒をタンクで持ち帰り家庭と隣人をも汚し
モラルと暮らしをおとしめる 誰がこんな事態を招いてしまったのか？
誰がこんな避けがたい損失をもたらしたのか教えたまえ
誰を責めるべきか？
われらの草地は不毛の地と化し森は荒地となってしまった。
われらの祖先は伝統を守り、責任を持って放牧地を使い
自然を傷つける事は重大な罪だと考えてきた。
（全文はWEBサイトでご覧ください）

アフリカに理解を。

EQUAL PARTNER

In an increasingly interdependent yet unpredictable world, education with a global perspective is more important than ever.

In order to sustain peace and the environment of the world, each and every one of us must understand not only the problems but the potential of Africa. Africa Rikai Project encourages such global thinking through promoting a better understanding of Africa.

africa rikai project

EQUAL

アフリカ理解プロジェクトとは

ますます相互依存が高まり、予見が困難となる世界に、子どもたちが立ち向かっていける教育、グローバルマインドを持った教育が今、世界中で求められています。世界的な平和や環境を維持するうえで、可能性を持ちながらも、多くの課題を抱えるアフリカなど途上国への関心を高め、解決に向けて共に行動することは、地球市民として重要な役割です。

アフリカ理解プロジェクトは、アフリカへの理解を通じて、グローバルな視野を持つ地球市民を育成するNGOです。

Q　いくつ国名が分かりますか？

※答えは、WEBサイト（http://africa-rikai.net）をご覧ください。

ミッション

- アフリカ理解を通じてグローバル人材を育成
- 世界に開かれた日本社会の実現
- 困難に直面するアフリカの人々を支援
- アフリカと日本・世界を結ぶ機会の提供

開発教育・グローバル人材の育成

共に考え共に生きる、行動できる人づくり
セミナーや講座の企画・実施、講師派遣など
・ガールスカウトリーダーのスタディツアー

オルタナティブ・トレード

ハンドメイドクラフトでアフリカと世界をつなぐ
商品の改善・開発で、生産者の所得を向上させるCEHPプロジェクトを展開中。
・エチオピアのイベントで、商品のマーケティング調査

調査・提言

アフリカ理解を促進する
アフリカ理解・異文化理解の調査や政策提言活動
※これまでの調査報告http://africa-rikai.net
・イベント会場での調査活動

教材開発と情報提供

教材開発と情報発信
WEBサイト・メルマガ・ツイッターで、アフリカ情報を発信。アフリカの面白さを前面に出したユニークな書籍や教材を制作。アフリカでも出版され、世界中で読まれています。
・アフリカの出版社と協働で出版

エチオピアみんなの学校プロジェクト

コミュニティ開発支援
困難に直面する「子ども・女性・少数民族」を、現地NGOと協働で長期支援しています。
・エチオピアのパートナーNGO

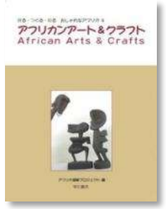
アフリカ理解の本

コーヒーの
はじまりの物語
コーヒー発祥地エチオピアに伝わるコーヒー伝説

アフリカン
ドレス
ファッションからアフリカ入門

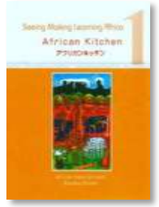
アフリカン
キッチン
アフリカを味わえる美味しいレシピ

アフリカン
リビング
アフリカ流のエコロジーな暮らし方



アフリカン
アート＆クラフト
アート・工芸の写真解説と作り方

コーヒー
モノガタリ
コーヒーからフェアートレードを学ぶ



African Kitchen
アフリカで出版

The Legend of
Ethiopian Coffee

読者の声
『原木のある森』は、どこから読んでもわくわくする本です。読んだ後、エチオピアについて知りたくなり、ぜひ　いつかこの国をたずねたくなります。
「アフリカっておしゃれ！」「アフリカが身近に感じられました」「アフリカに行ってみたくなった」
“We are pleased that these English books are helping people to see a positive side of Africa.”
「生産者の現状を扱うだけでなく,新しい経済の流れを明るい視点で考えさせられる。画期的！」

＊このほかにも、企画中の本があります。

一緒に活動する方法

1　知る・学ぶ

- WEBサイトをチェックする
- セミナーや講演会、勉強会に参加する
- アフリカ理解の本を読む
- スタディツアーに参加する（支援者対象）

2　一緒にボランティア

- 事務作業、スタッフのサポート
- バザー、イベント、セミナーなどの企画・準備・実施
- 翻訳、デザイン、教材作成、イベントレポートなど

※あなたの得意分野で参加してください。

3　サポーター/事業パートナーになる

- サポーターメーリングリストに入り意見を交換する
- 資金の提供や共同企画で事業パートナーになる

4　商品を買って支援する

- ARPがプロデュースする商品を買って支援する
- ARPが制作する書籍を買って支援する

※委託販売など、お気軽にご相談ください。

5　寄付・募金をする

ARPの活動は現地の人たちが望む支援を現地の人と共に行っています。アフリカ経験の長いNGOだから大事な寄付を無駄なく使います。

商品代金・寄付のお支払方法

現地の人たちが望む支援を、現地の人と共に。

●郵便振替　口座番号：００１１０-０-２８０１０３
　　加入者名：アフリカ理解プロジェクト
●銀行口座　普通口座　５５０６４１５
　　銀行名：三菱東京UFJ銀行　新宿中央支店
　　加入者名：アフリカリカイ